

看護研究のお知らせ

研究課題名

「排泄ケアを拒否する認知症患者に対する安楽を意図した臨床判断と看護活動—排泄ケアの場面に焦点を当てて—」

研究の意義・目的

高齢化が進む現代において認知症の診断をされる方が増えてきている状況です。認知症看護の現場においては、患者様との意思疎通が思うようにいかずに看護が難しい場面があります。その中でもオムツ交換やトイレ誘導などの排泄ケアの場面では患者様とスタッフが上手く意思疎通がとれないことでお互いに苦しい思いをすることも少なくありません。そこで今回の研究では看護師が患者様に対して安楽をもたらすために行う排泄ケアについて明らかにし、認知症看護の質の向上につなげていきたいと考えています。

研究の対象・方法・期間

駒木野病院に入院しており診断名が認知症である患者様、駒木野病院に勤務している認知症看護の経験のある看護師が対象となります。対象患者様に対する排泄ケアを研究者と対象看護師がペアで実施し、対象看護師のケアの内容について観察します。その後対象看護師インタビュー方式にて実際に行われたケアに関して語っていただきます。また、基本情報として電子カルテより患者様の年齢、性別、主病名、現在治療中で排泄ケアに関連する疾患について情報を収集させていただきます。今回の研究では対象看護師の実施する看護について調査するため、本研究の参加によって患者様に新たな負担をお願いすることは一切ありません。

ケアの場面では以下の項目に関して観察させていただきます。

- ①ケア実施前から終了時までの患者様の反応（表情、言動、行動）
- ②対象看護師が患者様の前に行くまでに準備していた環境調整（ベッド周囲の環境、物品）
- ③対象看護師が患者様へ排泄ケアを実施する際の姿勢、位置
- ④対象看護師の患者様への声かけの内容
- ⑤排泄ケアの内容、介入方法
- ⑥排泄ケア終了時の対象看護師の患者様に対する声かけ、環境調整

本研究は2021年11月～2022年3月の期間で観察をおこなわせていただきます。

個人情報の保護について

本研究で得られたデータとカルテ情報は匿名性に配慮し個人が特定されないように厳重に保管します。研究結果の公表においても、個人が特定できる内容を公表することはありません。

本研究への質問、および「研究対象から外してほしい」と思われる方は、研究代表者までご連絡ください。この研究への参加を断った場合においても、患者様、ご家族様に不利益が生じることは一切ありません。研究不参加の希望をされる場合は上記観察期間内に研究代表者までご連絡ください。

問い合わせ先

医療法人財団青溪会 駒木野病院

住所 〒193-8505 東京都八王子市裏高尾町 273

電話番号 042-663-2222（代表）

研究代表者 C2病棟看護師 内田 千大